

体育・スポーツ教育強化プログラム(SHEEP)2022

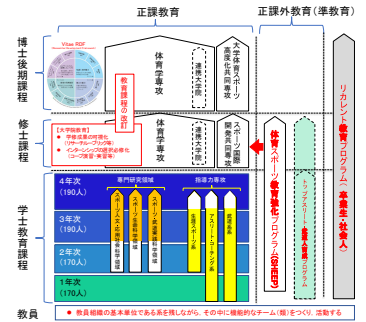
プロジェクト代表者: 研究科教務委員会委員長

◆本事業の目的と概要

本事業ではスポーツ等の国内・国際的な優れた体育・スポーツ人やスポーツとDX技術に精通した人材(スポーツDX人材)の養成を念頭に、学部入学から大学院修士課程までの6年間を通じ、正課教育を補足する「準教育(準正課活動)」としての教育プログラムを検討するために、優秀かつ積極的な学生に対して、体育・スポーツ教育強化プログラム(SHEEP: Sports and Health Education Enhancement Program)の試行を行うものである。

なお、本プログラムに参加を希望する学生は、原則、本学の大学院への進学を前提とすることとする。

(注)本取り組みは、競技力向上分野における高い競技力を有する学生への支援と同じように、教育分野の優れた学生へのインセンティブな支援の仕組みの構築と考える。



◆令和4年度の活動内容

活動は表1のように進められた。令和4年度の参加者は、16名(1年生:4名, 2年生:3名, 3年生:5名, 4年生:4名)であった。

表1: 令和4年度の活動内容

日付	内容
2022/5/6~5/16	参加学生募集期間【2年生以上】
2022/5/6~7/25	参加学生募集期間【1年生】
2022/5/17~31	参加学生選考1次審査(書面審査)実施【2年生以上】
2022/6/8~14	参加学生選考2次審査(面接)実施【2年生以上】
2022/6/14	参加学生12名決定(継続4名、新規8名)【2年生以上】
2022/7/2	TOEIC IPテスト実施(6名受験)
2022/7/19	第1回SHEEP学生ミーティング開催
2022/7/26~30	参加学生選考1次審査(書面審査)実施【1年生】
2022/8/1	オンライン研修プログラムUdemy Business導入
2022/8/4・5	参加学生選考2次審査(面接)実施【1年生】
2022/8/5	Udemy Business説明会開催【2年生以上】
2022/8/8	参加学生8名決定(新規)【1年生】
2022/9/2	SHEEP1年生説明会開催
2022/9/3	TOEIC IPテスト実施(7名受験)
2022/10/1	SlackからTeamsへのコミュニケーションツールの移行
2022/10/31	第2回SHEEP学生ミーティング開催
2022/10/31	SHEEP研究費予算配分
2022/11/12	TOEIC IPテスト実施(7名受験)
2023/1/6	SHEEP学生と金久学長とのWeb懇談会開催
2023/2/4	TOEIC IPテスト実施(7名受験)
2023/2/15	第1回SHEEPセミナー開催(バイオメカニクス・プログラム系)
2023/3/1~15	令和5年度参加学生募集期間【継続申請】
2023/3/17	第2回SHEEPセミナー開催(コーチング・トレーニング系)
2023/3/17~23	令和5年度参加学生選考1次審査(書面審査)実施【継続申請】
2023/3/17~29	活動・研究発表(面談)
2023/3/22	第3回SHEEPセミナー開催(心理学系)

◆令和4年度のSHEEP学生への支援・学修内容

①研究費の支給: 所属学生への研究費として、一律2万円を支給した。学生は、研究のための教材購入、学会参加費及び旅費、研究機材の購入などに充てた。

②オンライン研修支援の実施: 株式会社ベネッセコーポレーションとオンライン研修システム(Udemy Business)を用いて、学生がオンライン動画学習を行える環境を整えた。

③SHEEPセミナーの実施: 学生が企画・運営を行い、外部講師を招聘し、セミナーを実施した。(講師は活動の成果②を参照)

④TOEICテストの受験: TOEIC試験について2回分受験料の全額補助及びTOEIC教材の無償配布を行った。

◆活動の成果①: TOEIC テストの受験

本プログラムの成果として、TOEIC IPテストを12名の学生が受験した。国際交流センターの国重教授の学修支援も受けながら自学修を進め、SHEEP参加前と比べてスコアがアップし、概ね600点を超えるようになってきた。

TOEIC点数の変化の例(抜粋)

氏名	学修前	学修後	変化
Aさん	595点	660点	65点アップ
Bさん	380点	540点	160点アップ
Cさん	440点	605点	165点アップ
Dさん	555点	630点	75点アップ

◆活動の成果②: 進路及び研究等の状況

(1) 4年生(4名)の進路

・大学院進学: 2名

鹿屋体育大学大学院: 1名/筑波大学大学院: 1名

・就職: 2名

ミズノ(株): 1名, クリードパフォーマンス(株): 1名

(2) 研究状況

・昨年に引き続き、学生がSHEEPの研究室に集まって統計学などの自主勉強会を実施した。

・2年生の一名がフットボール学会で口頭発表を行った。



学会発表の様子

・4年生が卒業研究を学内研究会SPERCに参加し、30分間発表した。

・研究費を活用し、数名の学生が学会等に参加した。

(3) SHEEPセミナーの開催

日付	分野	講師
2023/2/15	バイオメカニクス・プログラミング系	MathWorks社
2023/3/17	コーチング・トレーニング科学系	NSCAジャパン事務局 教育・研究・出版ディレクター
2023/3/22	心理学系	メディカルフィットネスイースト所長

◆今後の事業の展望

令和5年度以降においても、正規の授業科目や教育プログラムを維持しつつ、正課外の時間に開設するセミナーや課題等によりプログラムを展開していく予定である。

また、1年生からの参画が早期に可能となるように、広報・選抜を行う。